

編集方針

本冊子発行の目的は、社是「我らの信条」に基づいた当社の取組みを開示することにより、ステークホルダーの皆様当社についてより深く知っていただくことです。また、従業員が会社の行動規範、CSR活動についてより理解を深められるように読本としての意味も込め発行しました。



日東精工のCSRに関する詳細なデータや最新情報は
Webサイトをご覧ください。

<https://www.nittoseiko.co.jp/csr.html>

お問い合わせ先

日東精工株式会社 人事総務部

〒623-0054 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地 Tel.0773-42-3111 Fax.0773-42-8426

<https://www.nittoseiko.co.jp>

Fastening Solution.

モノづくりの新しい未来へ

NITTO SEIKO

Corporate Social Responsibility Report 2018

CSRレポート 2018



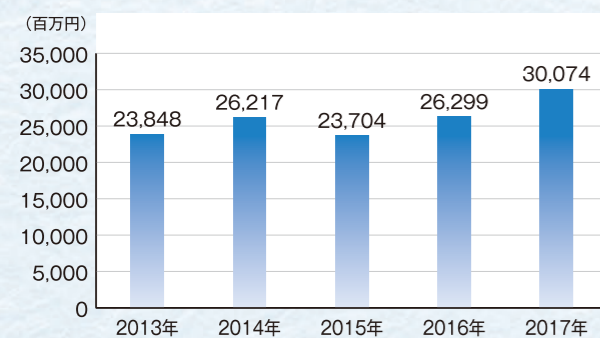
会社概要



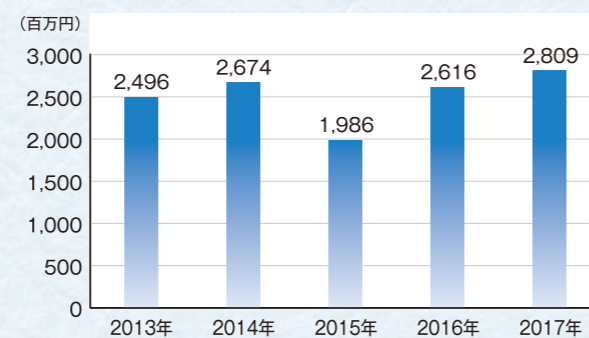
会社名 日東精工株式会社 (NITTO SEIKO CO., LTD.)
 創立 1938年2月11日
 本社 京都府綾部市井倉町梅ヶ畑20番地
 資本金 3,522百万円(2017年12月31日現在)
 株式上場 東証1部
 代表者 材木 正己
 従業員数 1,651名(連結)、540名(単独)(2017年12月31日現在)
 グループ 国内11社・海外19社
 事業内容 工業用ファスナー、産業用機械、計測・検査装置などの製造・販売

業績ハイライト(連結)

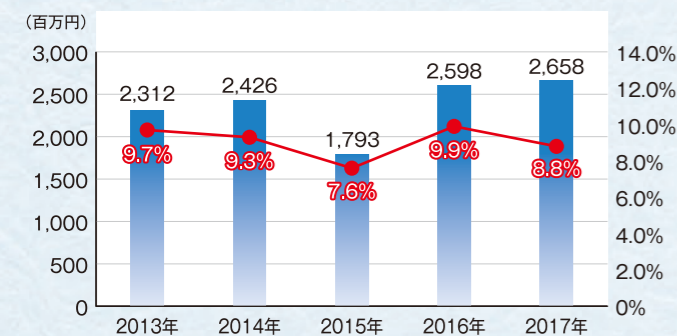
■売上高推移



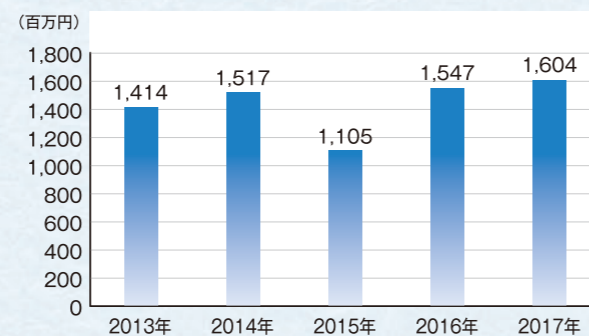
■経常利益



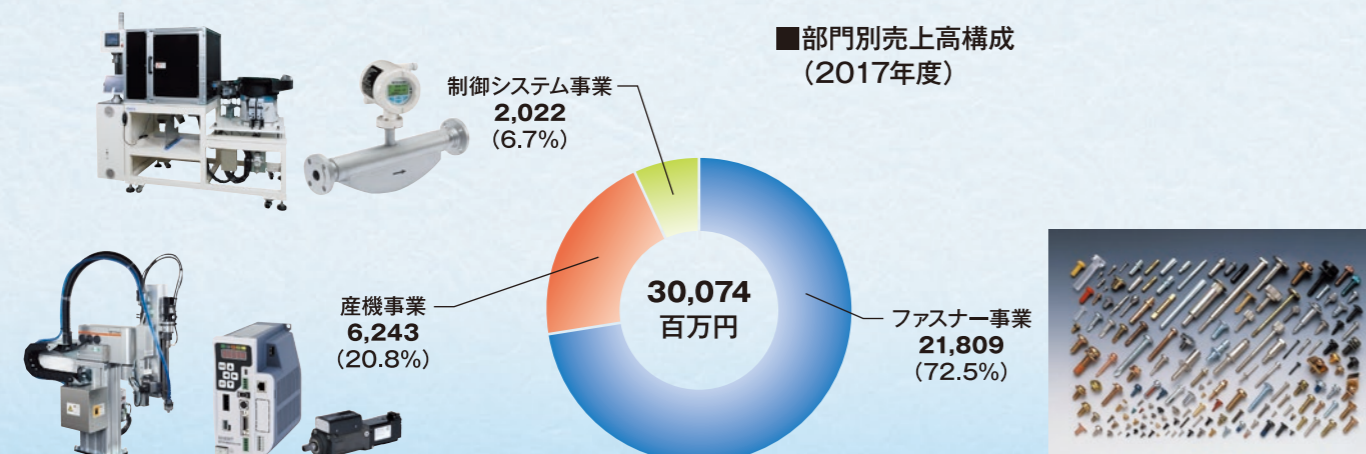
■営業利益／営業利益率推移



■当期純利益



■部門別売上高構成(2017年度)



Top Commitment

「絆経営」を基本とし、 社会に貢献し続ける会社へ



当社は1938年に創業し、2018年2月11日に創立80周年を迎えました。この日をつつがなく迎えることができましたのはひとえに皆様方のご支援の賜と深く感謝し厚くお礼申し上げます。当社は創業以来、地域産業の振興を支援し、事業活動を通じてお客様をはじめ広く社会に貢献することを基本方針として歩みを重ねてまいりました。

近年はESG(環境・社会・ガバナンス)への考え方や取り組みが、ステークホルダーの皆様に重視されておりますが、当社では役員や従業員の行動、考え方の基準を記した「行動規範」を設け、そのなかで「法令順守」「環境保全」「社会貢献」等の項目を掲げております。このことを持続的に追求し実践していくために、私たちは常にお客様の期待を超える魅力ある製品・サービスの提供を心掛け、お客様の信頼に応えてまいります。

これからも人・地域社会・自然環境との絆をさらに深め、新たな価値を創造して社業の発展を目指し、当社にかかわるすべての人が幸せになるために『絆経営』を心がけてまいります。

代表取締役社長 **材木 正己**

受験生応援ねじプレゼントキャンペーンの
総プレゼント数(2014年～2018年)

14,777人



女性育児休業取得率
(2017年実績)

100%



モデルフォレスト活動に参加した
延べ人数(2013年～2018年度)

364人



工業用ファスナー
(ねじ) 販売延べ本数
(1956年～2016年度) 60年間

6,166億8,392万9千本

※日東精工 単体



- 1966年 綾部工業研修所 設立
- 1974年 日東レクリーダー会 発足
- 2000年 本社工場・八田工場がISO14001認証取得
危機管理委員会規定の制定
- 2003年 倫理規定の制定
- 2005年 個人情報保護規定の制定
人財育成社内テキスト発刊



- 2008年 城山工場・制御システム工場がISO14001認証取得
水無月まつり よさこい参加 スタート



- 2010年 サマースクール スタート
奨学生制度開始

- 2011年 東日本大震災 本を集めて寄附
マイクロバブル洗浄装置販売開始



- 2012年 モデルフォレスト スタート
長期派遣留学生支援奨学金制度開始
- 2013年 海外研修生受け入れ スタート
- 2014年 社長直轄プロジェクト
書籍『人生の「ねじ」を巻く77の教え』発刊
書籍印税を元に綾部市図書館へ本の寄贈

- 2014年 受験生応援ねじプレゼント
キャンペーン スタート



- 2015年 内部通報規定の制定
リスクマネジメント規定の制定
日東ファミリー運動会 開催
ダイバーシティ推進室 設置
- 2018年 従業員保養所リニューアル
階層別教育システムの導入
QC世界大会



企業理念

当社の企業理念は1962年に制定された「我らの信条」を基本としており、日東精工に息づく不変の道しるべとなっております。

創業当時から培われてきた誠実・信頼、そして感謝の心。

人々に喜ばれる仕事をし、社会から信頼される会社にしようという強い意志を示しています。

社是である「我らの信条」は日々の企業活動のよりどころであり、今後も変わることのない、ゆるぎない指針として堅持していきます。


行動規範は「我らの信条」に宿る精神を行動基準としてまとめたものです。

我らの信条


- | | | |
|-----------|-----------|--------------|
| 一. 我らは | 二. 我らは | 三. 我らは |
| よい自己をつくる | よい仕事をする | よい貢献をする |
| 健康を増進し | 誠実を旨とし | 我らが日々の勤めに |
| 品性を養い | 改善を怠らず | いそしむことの出来るのも |
| 知識を求め | 親和協力して | 社会の恩恵による |
| 技術をみがいて | よい製品をつくり | 感謝の心を仕事に活かして |
| 健全な人格をつくる | 明るい職場をつくる | 社会に貢献する |

行動規範


日東精工行動規範は、当社社是「我らの信条」の精神に則り、より具体的な行動、考え方の基準として記したものです。当社の全ての役員、従業員は、法令の遵守はもちろんのこと、この規範に基づいた行動をし、社会から信頼されるよう努めます。また行動規範をCSR（企業の社会的責任）の基本ととらえ、これを実行していきます。

- 


1. お客様への貢献 について (P.7～P.8)

私たちは、常に優れた製品・サービスを通じてお客様の満足と信頼を得ることを目指します。また、社会の進歩に役立つ技術をもって事業を推進し、広く社会にとって有用な存在であるよう努めます。
- 


2. 法令遵守 について (P.9～P.10)

私たちは、国の内外を問わず、全ての法律、国際ルールを遵守するとともに、社会的良識をもって行動し、公正、透明、自由な競争のもとに企業活動を行います。
- 


3. 環境保全 について (P.11～P.12)

私たちは、環境問題への取り組みは企業の存在と活動に必須の条件であることを認識し、自主的、積極的に環境保全活動を推進します。
- 


4. 社会貢献 について (P.13～P.16)

私たちは、良き企業市民として社会貢献活動に積極的に参加するとともに、会社の存立基盤である地域社会との協調、融和に努めます。
- 


5. 情報開示 について (P.17～P.18)

私たちは、広く社会とのコミュニケーションを行い、株主を始め、ステークホルダーに対して企業情報を積極的かつ公正に開示します。
- 


6. 政治・行政との関係 について (P.18)

私たちは、政治、行政とのもたれ合いや癒着と取られるような行動をなくし、健全で正常な関係を構築します。また、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力や団体に対しては毅然とした態度で対応します。
- 

7. 人権尊重 について (P.19～P.20)

私たちは、従業員のゆとりと豊かさを実現し、安全で働きやすい環境を確保するとともに、従業員の人格と個性を尊重します。
- 

8. 情報管理 について (P.21)

私たちは、会社の知的財産や機密情報、業務上の重要な知識等について、厳正な管理を行います。
- 

9. 企業風土 について (P.22)

私たちは、チャレンジ精神を発揮し積極的に仕事に取り組む企業風土づくり、アンフェアな行為を許さない企業風土づくりに努めます。

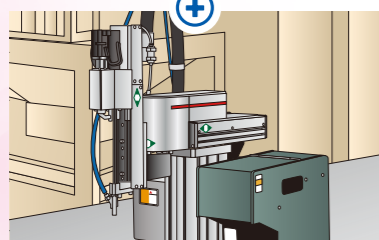
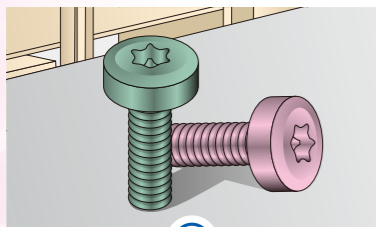


1 お客様への貢献について

私たちは、常に優れた製品・サービスを通じてお客様の満足と信頼を得ることを目指します。

また、社会の進歩に役立つ技術をもって事業を推進し、広く社会にとって有用な存在であるよう努めます。

ソリューション ①

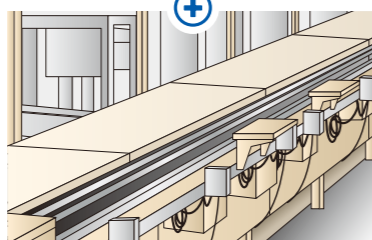
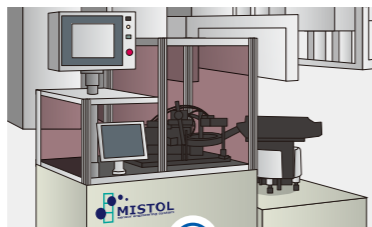


**ハイレベルな
締結ニーズに対応**

Solution No.1

ファスナー事業部 + 産機事業部

ソリューション ②

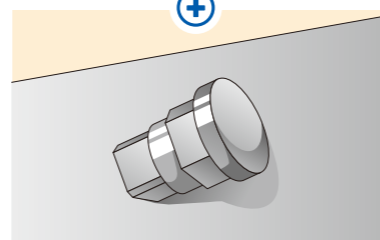
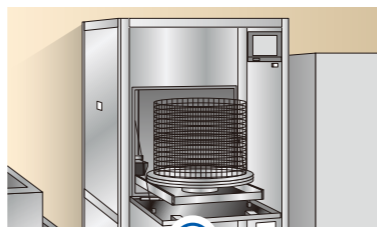


**組立前の
検査業務を自動化**

Solution No.2

産機事業部 + 制御システム事業部

ソリューション ③



**コスト削減も
トータルに提案**

Solution No.3

ファスナー事業部 + 制御システム事業部

締結、組立、計測検査をはじめとする3つの事業が持つ中核技術の組み合わせ、融合を図るとともに、国内外のグループ企業と連携しつつ、あらゆる産業のモノづくりを支えています。各部門やグループ企業の垣根を超えて、技術やノウハウを持ち寄り、新たなソリューションを生み出します。

海外拠点

グローバルネットワーク

私たちは、国内のお客様の現地法人にできるだけ近い場所でモノづくりを行うために海外展開の加速を進めています。今後も「お客様満足度120%」を目指し、グローバル企業として歩み続けます。

タイ THAILAND
工業用ファスナー
NITTO SEIKO(THAILAND)CO., LTD.

タイ THAILAND
自動組立機械 他
THAI NITTO SEIKO MACHINERY CO., LTD.

マレーシア MALAYSIA
工業用ファスナー
MALAYSIAN PRECISION
MANUFACTURING SDN.BHD.

インドネシア INDONESIA
工業用ファスナー
PT. NITTO ALAM INDONESIA

インドネシア INDONESIA
グループ製品の輸入販売
PT. INDONESIA NITTOSEIKO TRADING

韓国 KOREA
工業用ファスナー、他
日東精工株式会社 韓国支店

台湾 TAIWAN
工業用ファスナー、他
旭和螺絲工業股份有限公司

中国 CHINA
工業用ファスナー、自動組立機械、他
日東精密螺絲工業（浙江）有限公司

アメリカ U.S.A.
自動組立機械、他
NITTO SEIKO AMERICA CORPORATION

環境品質保証の制定

地球環境の環境保全を優先課題の一つとして強く認識し、企業活動のあらゆる面で環境問題に配慮して行動し、社会の発展に貢献することを定めています。また生産に関する部品、材料、製造工程における地球環境への影響を配慮し、環境にやさしい製品の提供を行います。

ISO認証取得

当社は品質マネジメントシステムの国際規格である「ISO9001」、及び環境マネジメントシステムの国際規格である「ISO14001」の認証を取得しております。

お客様に信頼される製品サービスを提供することにより、地球環境に配慮した製品作りに努めてまいります。





2 法令遵守について

私たちは、国の内外を問わず、全ての法律、国際ルールを遵守するとともに、社会的良識をもって行動し、公正、透明、自由な競争のもとに企業活動を行います。



監査部 監査課
課長 布川 貴英

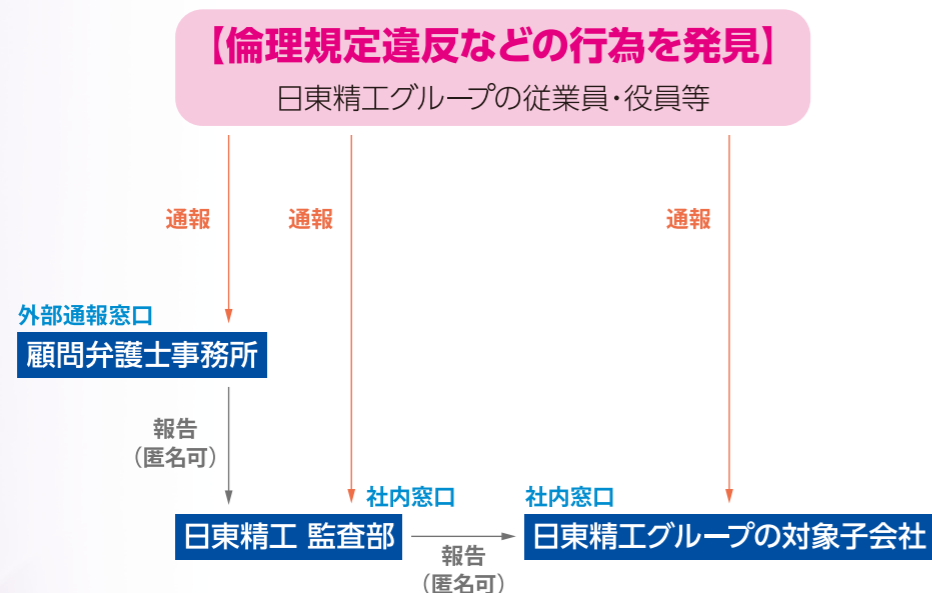
企業活動を行う上で法令遵守は、今やあたりまえのこととなっています。利益至上主義で企業活動をしていても、そのような企業は社会から排除されてしまいます。当社では、企業は永続し発展することで、社会に貢献できるという考えのもと、「我らの信条」の精神を大切にし、社内報にてビジネスモラルというコラムを設けて、ビジネスにおける法令遵守の大切さを従業員一同で共有しています。

● 内部統制システム

当社では、会社が抱える様々なリスクを防止、あるいは損失の最小化を目的とし、リスクマネジメント委員会を設置しています。各職場で予見されるリスクを定期的に洗い出し、各部門でリスクカタログを作成して報告するよう義務付けています。委員会では、年に2回定例会を開き、全社のリスクカタログを分析し、対策方針を定めています。

● 内部通報制度

社内・社外の内部通報窓口を設けています。社内は監査部が窓口、社外は顧問弁護士事務所が窓口となっています。また、社外窓口への通報は会社へ匿名報告してもらうよう希望することが可能で、個人のプライバシーにも配慮しています。



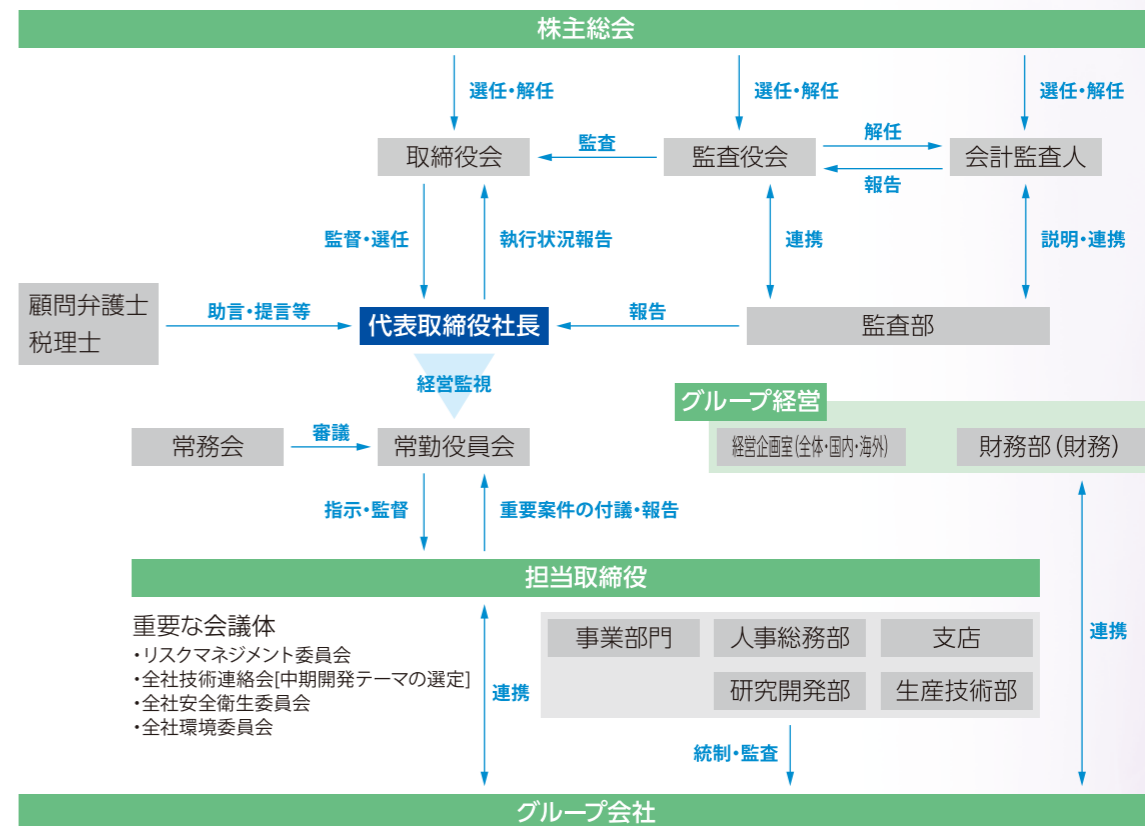
● コーポレートガバナンス

1. 基本的な考え方

当社は効率的で健全な企業経営にはコンプライアンスが不可欠であると認識し、企業活動の基本指針として制定した「企業倫理綱領」に基づいた行動実践に努めています。平成29年2月に「内部統制システムの整備に関する基本方針」の一部を改定し、内部統制システムの整備、拡充に取り組んでいます。また、財務情報等を適正に作成し、適時に開示する内部統制システムの構築・運用が重要であると認識しており、そのための社内体制の一層の充実に努めています。

2. 役員について

当社は監査役会設置会社を選択しています。取締役会は社外取締役2名を含む11名の取締役で構成しています。取締役会において迅速な意思決定を行うべく、取締役の員数は15名以内と定めています。また、取締役の任期は2年と定めています。取締役会は原則として月1回開催しており、法令および定款に定めるもののほか、経営に関する重要な事項を決議しています。それ以外の事項については業務執行取締役に決裁権限を委譲して、意思決定のスピードアップを図っており、取締役会において業務執行取締役の決裁と執行の状況を監督しています。これと併せて、常勤の取締役によって構成される常勤役員会を月に2回開催、代表取締役、役付取締役によって構成される常務会を月に1回開催し、業務執行に関する重要事項の審議を行い、意思決定の迅速化を図っています。





3 環境保全について

私たちは、環境問題への取り組みは企業の存在と活動に必須の条件であることを認識し、自主的、積極的に環境保全活動を推進します。

環境スローガン

「私達は、環境にやさしい企業を築くため、
みんなで努力して行動します」

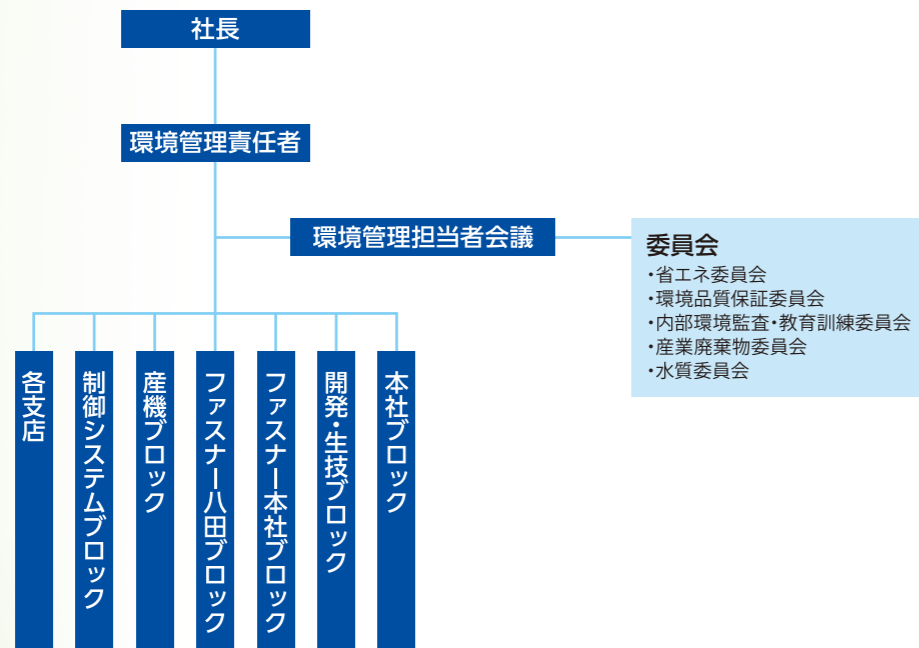


生産技術部 生産技術課 環境技術係
係長 藤井 元彦

近年では、環境保全への取組みを企業経営の最優先事項の一つとして位置づけ、「私達は、環境にやさしい企業を築くため、みんなで努力して行動します」をスローガンに、地域環境と地球環境を念頭におき、地球温暖化防止、環境負荷と環境リスクの低減に努めています。

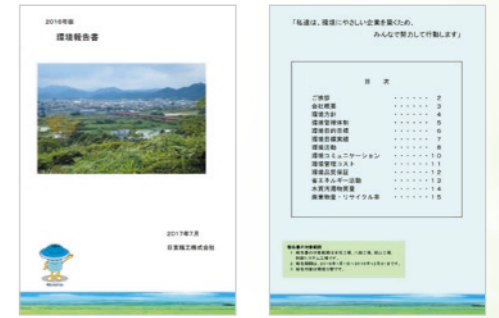
● 環境管理体制

社長以下、環境管理責任者のもと、各部門において、環境管理活動を展開しています。また全社の委員会として、環境管理担当者会議、専門委員会として各推進委員会を設置し、目的目標の達成に向けた活動を行い、各部門で展開しています。



● 環境報告書の発行

環境方針に基づき、地域環境と地球環境を守り、社会と調和して豊かな社会の実現に貢献するため、毎年環境報告書を発行しています。
地球温暖化防止、環境負荷と環境リスクの低減に向け、年度ごとに環境目標を定め、活動実績を公開しています。



		2015年		2016年		2017年	
		環境目標	活動実績	環境目標	活動実績	環境目標	活動実績
温暖化物質の削減	排出量(t)	7,162	6,732	7,065	7,080	6,968	7,664
	目標達成(○,×)		○		×		×
	原単位	0.47	0.45	0.47	0.43	0.46	0.45
電力の削減	目標達成(○,×)		○		○		○
	消費量(千kWh)	14,263	13,401	14,263	13,960	13,870	15,270
	目標達成(○,×)		○		○		×
灯油消費量の削減	原単位	0.89	0.89	0.88	0.85	0.87	0.90
	目標達成(○,×)		○		○		×
	消費量(kℓ)	296.1	223.2	292.1	221.9	288.0	246.0
LPG消費量削減	目標達成(○,×)		○		○		○
	原単位	1.86	1.49	1.84	1.36	1.81	1.46
	目標達成(○,×)		○		○		○
廃棄物排出量の削減	消費量(t)	328	362	324	408	319	415
	目標達成(○,×)		×		×		×
	原単位	2.07	2.41	2.04	2.51	2.01	2.47
廃棄物排出量の削減	目標達成(○,×)		×		×		×
	排出量(t)	422	350	417	376	413	378
	目標達成(○,×)		○		○		○
廃棄物排出量の削減	原単位	2.61	2.33	2.58	2.31	2.55	2.24
	目標達成(○,×)		○		○		○

※原単位=エネルギー使用量/売上高

● モデルフォレスト運動

環境にやさしい会社になろう

環境への配慮はいまやモノづくり企業の社会的責任です。京都府は府域の75%を森林が占めており、企業参加の森林作りを(公社)京都モデルフォレスト協会が推進しています。同協会の正会員である当社は、2012年に綾部市口上林地区との森林利用保全活動に関する協定を締結して以降、年に2回、京都府と綾部市と協同し、実際に間伐などを行う「モデルフォレスト活動」に取り組んでいます。森林の現状や課題を学びながら適切な維持・管理を通して、環境にやさしい企業像を築いています。





4 社会貢献について

私たちは、良き企業市民として社会貢献活動に積極的に参加するとともに、会社の存在基盤である地域社会との協調、融和に努めます。



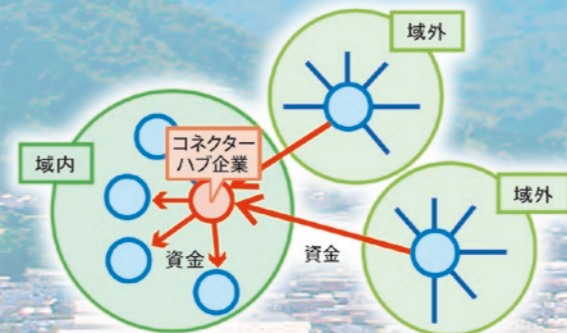
人事総務部 総務課
課長 中野 朝広

当社の社是「我らの信条」にも「我らが日々の勤めにいそむことのできるのも社会の恩恵による」とあるように、会社が存続できるのは当社と関わるすべての方のおかげです。その精神に基づき、事業だけでなく様々な活動を通して社会、地域に貢献していきたいと考えています。当社は創業以来一貫してあやべに本社を置いていることもあり、特に地域の方とは密接につながっています。

コネクターハブ企業としての日東精工

経済産業省から「コネクターハブ企業」のモデルとして評価されています。

「コネクターハブ企業」とは、その企業が立地している地域からより多くの仕入れを行い、取引関係のハブとなっている企業のことです。同時に、販売取引を通して地域と外部をつなげる役目も果たしています。いわば地域の中核的企業であり、かつその取引構造を通じて政策支援効果を他の企業に及ぼす影響度も高い存在であることから、国の政策ターゲットの中心になることを期待されています。



献血への貢献

当社では献血活動に協力しており、半年に1度会社に献血バスがやってきます。社会貢献活動の一つであるため、希望する従業員は就業時間内に献血することができ、毎年のべ約200名の従業員が献血に協力しています。2015年には会社の献血活動の貢献に対し厚生労働大臣表彰も受けました。

工場見学会の受け入れ

当社では地域の小中学生へ向けて工場見学会を受け入れています。地域の若い世代が働くことについて学べるように、次世代育成支援として行っています。また、小学生向けに夏休みの期間中にサマースクールも行っています。工場見学やねじの勉強会を通してモノづくりの現場を体感してもらい、モノづくりの大切さ・楽しさを学んでもらいます。



体育館、駐車場の貸し出し

当社は福利厚生施設として専用の体育館を所有しています。普段は主に社内の部活動で使用していますが、行政を通じて各種団体にも貸し出しており、中学生のクラブ活動の試合、各種選挙の開票所、地域イベントの駐車場として利用いただいています。



● 地域貢献

綾部工業研修所

「綾部工業研修所」は1966年、京都北部の中堅技術者を育成するべく、当社の呼びかけで地元企業が中心となり設立されました。この研修所は当社の社員に限らず広く門戸が開かれており、これまでにおよそ1500名の卒業生を輩出しています。週1回で1年間、就業時間後の約2時間の夜間学校として開校され、毎年20～30人が学んでいます。当社の従業員も、生徒(ときには講師)としてこの研修所に通い、地元の仲間たちとともに研鑽を積んでいます。



地域イベントへの参加

●あやべ水無月祭り

「祭りを通して、地域の活性化に繋がりたい」との思いから、地域の夏祭り「あやべ水無月まつり」へ参加しています。若手が中心となって「日東よさこい連」を結成し、祭りを盛り上げています。祭りの翌日には、地域住民の方と会場周辺の清掃活動を行っています。地域の祭りを継続・発展させるためにも、大切な取り組みであり積極的に参加しています。



●あやべ由良川花壇展

花木や園芸、緑に親しむイベントである「あやべ由良川花壇展」に参加しています。当社では、新入社員が自らデザインを考え苗を植えることで、花の芽生えとともに「仲間意識」の芽生えも育んでいます。



●あやべ産業まつり

地域のイベント「あやべ産業まつり」にて子供たちに職業体験の場を設けており、ねじ締め楽しさ・ねじの大切さを伝える機会として「ねじ締め」体験を実施しています。



●駅伝大会

綾部市内で開催される駅伝大会に陸上部や各部署の有志が参加しています。スポーツを通じて地域の方々との交流を図っています。



日東レクリーダー会

1974年に「日東レクリーダー会」が発足しました。職場のレクリエーション振興を目的に創立されましたが、その活動が評価され、地域のイベントや小学生のキャンプファイヤーへも積極的に参加するようになりました。活動の功績をたたえられ、京都府の表彰を受けたこともあります。2003年、惜しまれつつ解散しましたが、当会の活動が今日の当社の地域貢献活動の礎となっています。



● グローバルCSR

小学校訪問(インドネシア)

インドネシアでは、従業員が現地法人近くの小学校を訪問し、日本語や日本文化、日本のあそびなどについての学習会を行いました。チャンバラや折り紙などのあそびを実際に体験し、楽しんでもらいました。現地でも日本のアニメや漫画は大人気！子どもたちはみな、日本の文化に興味津々でした。



海外研修生受け入れ

当社では2013年より「海外技能実習生制度」を導入し、東南アジアを中心とした若い人材を受け入れています。研修生は、1年間の当社での研修を経て、ねじの製造技術や機械の扱い方、日本語の勉強をし、日本の文化を学んで帰っていきます。研修生と当社の“絆”は意外なところにも。なんと、インドネシアの研修生がデザインしたねじをモチーフにしたキャラクターがもとなり、当社の公式キャラクター「ねじっくん」が誕生しました。彼の母国にある子会社では、ねじっくんのイラスト付き製品運搬用トラックが今日もねじを運んでいます！



● 受験生応援ゆるみ止めねじプレゼント

当社はBtoB(企業間取引)を主とするメーカーであることから一般消費者と接する機会は多くありませんが、ねじの大切さを知っていただきたいという思いから「受験生応援ゆるみ止めねじプレゼントキャンペーン」を2014年から開始しました。ねじはモノとモノをつなげるもの。ねじによってモノがつくられ、モノを介して人と人はつながります。毎年多くの方から届く喜びのコメントが当社の励み・活力にもつながっており、近年では当社の従業員が近隣の中学校や高校に直接持参する活動も行っています。

2014年～2018年で
合計14,777人
にプレゼントしました！



● その他の社会貢献

奨学生制度

2010年、若い世代の人財育成支援を目的とし、奨学金制度が運用開始されました。対象は大学学士課程もしくは大学院修士課程在学中の理工系学生で、人物・学業に優れている方に応募の資格があります。奨学生は在学中の最大6年間、毎月5万円が支給されます。さらに、当社に入社3年以上勤務した場合には返済が免除されます。2012年には「長期派遣留学生支援奨学金規定」も定められ、日本から外国に所在する大学へ留学する日本人学生への奨学金支援制度もできました。どちらもまだ実績がなく、未来を担う若者を支援する制度として広く認知いただけるよう取り組んでまいります。

社会貢献特別表彰について

当社では「社会貢献特別表彰」があり、ボランティア活動やその他の行いなどによって地域、社会に貢献した従業員に対し表彰がされます。過去の受賞者の功績として、レクリーダー活動、地域のスポーツ普及への貢献、綾部太鼓演奏指導による伝統文化の継承、社会福祉事業への寄付、骨髄移植などがあります。当社は、会社として社会貢献をするだけでなく、社会貢献をする従業員を応援しています。

5 情報開示について

私たちは、広く社会とのコミュニケーションを行い、株主を始め、ステークホルダーに対して企業情報を積極的かつ公正に開示します。



取締役 経営企画室
室長 荒賀 誠

当社は、当社グループの重要な会社情報を適時・適切に開示することは、会社の社会的責任の一つであり、当社が投資家の皆様から理解と信頼を得る手段であると考えています。またそれは、当社の企業価値を適正に認識していただくことにもつながります。

従いまして、法律の規定などを遵守した開示を心がけることはもちろん、広く投資家に有用な情報を提供できるよう、積極的で公正な開示判断に注力してまいります。

● 決算説明会・IRセミナー・株主総会の開催

東京・大阪・福知山・綾部(本社)などで開催しております。

当社社長が決算内容や中期経営企画、将来の見通しなどについて説明し、当社へのご理解を深めていただくことを目的としております。

また株主・投資家様との貴重なコミュニケーションの場でもあり、本会(セミナー)を通じて幅広い株主層の形成に努めています。



● 有価証券報告書の開示

金融商品取引法に基づき有価証券報告書の開示を行っています。等身大の日東精工を発信、社会とのコミュニケーションを行うことで、企業への不要な不安や誤解を払拭し、企業活動に対する信頼を高めるよう努めます。

なお、ホームページにて企業情報を適時開示しており、IR・株主情報のページでは、有価証券報告書や決算短信を掲載しています。



<https://www.nittosei.co.jp/ir.html>



6 政治・行政との関係について

私たちは、政治、行政とのもたれ合いや癒着と取られるような行動をなくし、健全で正常な関係を構築します。

また、市民社会の秩序や安全に脅威を与える反社会的勢力や団体に対しては毅然とした態度で対応します。

- ① 賄賂や違法な政治献金、利益供与を始め、政治等との癒着という誤解を招くような行為を排除し、透明度の高い関係を保持します。
- ② 政治献金や寄付金等に関しては、社内承認手続きを明確にするとともに、これを遵守します。
- ③ 違法な行動は勿論、不当な手段による利益の追求や、説明できないような不透明な行動をしません。
- ④ 企業の社会的責任を強く認識し、反社会的勢力、団体に対しては、関係機関と連携して断固として対決します。
- ⑤ 反社会的勢力、団体の働きかけに対しては、担当部門や担当者に任せるのではなく、組織的に対応するため、社内体制を整備します。



7 人権尊重について

私たちは、従業員のゆとりと豊かさを実現し、安全で働きやすい環境を確保するとともに、従業員の人格と個性を尊重します。



人事総務部
副部長 檀野 佳子

ひとりひとりが年齢・性別・価値観などに関係なく、多様な個性をもって自分らしく社会と組織に参加出来ること【ダイバーシティ】、また、一人ひとりが尊重されチャレンジ出来る風土、安心して働ける人事制度やキャリアアップを促進する教育制度など、最大限にその能力を活かすことができる【インクルージョン】の実現に取り組んでいます。

ワーク

● 社長直轄プロジェクト

2014年、若手社員を中心とした5つの「社長直轄プロジェクト」が発足しました。このプロジェクトでは、事前に従業員満足度調査を行い、その結果をもとに、5つのテーマ（企業ブランディング、次世代育成、女性活躍、従業員・お客様満足度、CSR向上）に関してグループごとに協議を行い、会社がより良くなるための活動について考えました。このプロジェクトは会社に提案され、実現したものも多くあります！

● 健康面でのサポート

当社では健康診断後のサポートが充実しています。診断結果に応じて産業看護師の個別面談を随時実施したり、メタボ対策の研修会を行ったりしています。また、年に1回ヘルスアップセミナーを開催し、インストラクターをお招きして健康増進のためのエクササイズ教室を全従業員向けに行っています。



● ダイバーシティ推進室設置

人間の多様性（ダイバーシティ）を認め、個人に合った働き方を認めようという動きが社会全体にある中、2015年、当社でも「ダイバーシティ推進室」を設置しました。これも「社長直轄プロジェクト」の提案の一つです。女性社員の活躍、障がい者雇用、家庭の事情を抱える方などの働き方について協議し、よりよい働き方のための社内規則改正に向け活動しています。

● 障がい者雇用

ハローワーク、障害者就業・生活支援センター、京都障害者職業センター、北京都ジョブパーク、中丹支援学校、福知山高等技術専門学校など、様々なところからご紹介を頂き、障害者雇用を推進しています。また、社内の方々のご協力を得ながら、仕事を工夫したり、適した仕事を探したり、障害者が能力を発揮出来るように取り組んでいます。

■ 日東精工の“人”にかかわる数字

新卒の3年以内離職率は極めて低いです。若手座談会では会社の良さとして人の優しさ、働きやすさが挙げられていました。

3年以内離職率
(2015～2017年)

2.0%

一人当たり年間
総労働時間(2017年)

1,840時間

2016年の製造業平均は1,979時間（経団連の調査より）。当社は所定労働時間が7時間40分と一般的な企業より短く、ゆとりをもった働き方ができます。

■ ライフ

● 社内部活動

部活動には様々な部署、世代のメンバーが所属しており、社内のコミュニケーション活性化に繋がっています。野球、フットサル、バレーボール、卓球、バスケットボールなど様々な部があります。活動は会社で所有している体育館で主に行われています。



● 日東厚生会

社内に厚生会が組織されており、毎年全社で1回、各部門で1回、スポーツ大会や石窯パン焼き教室などのイベントを行っています。2015年には全社行事「日東ファミリー運動会」も開催され、従業員とその家族が定番の競技やビンゴ大会などを楽しみました。



● 従業員保養所リニューアル

長年親しまれた従業員向けの保養所「日置荘」（宮津市）が温泉&スパリゾートにリニューアルします。新・保養所は2018年の秋完成予定。多くの従業員がリフレッシュのために利用することを見込んでいます。



● 従業員と家族のバスツアー（中国・台湾・インドネシア）

中国・台湾・インドネシアの現地法人では、従業員と家族の社員旅行が開催されます。家族総出で参加される方もあり、バス7～8台の大所帯になることも！海外の従業員と家族の“絆”を感じられるイベントです。インドネシアではねじっとくん入りのオリジナルTシャツを作成し、全員おそろいで身に付けて楽しみました。



女性活躍推進

当社では育児休業制度はもちろんのこと、出産後の働き方にも配慮した育児短時間勤務制度を設けています。育児短時間勤務制度は対象となる子どもの年齢を小学校3年生まで延長し、子育てをする社員が働きやすい環境を整えています。現在は女性社員しか取得実績がありませんが、今後は男性の取得も推進していく予定です。

私は育児短時間勤務制度を活用しています。私の業務は八田工場の受付や毎月の業績資料作成などです。この制度のおかげで朝夕の時間に余裕ができ、子育てと仕事を両立しやすいです。まだ子どもが小さいため、子どもとの時間を多く取れることはありがたいです。職場の仲間も理解してくれ、協力してくれます。仕事の時間が短い分、時間内に終わらせようと集中して取り組んでいます。



ファスナー事業部 管理部 管理課
中見 理栄

会社全体の女性比率が14%ながら女性の役職者は増えています。女性の活躍でイノベーションが生まれ、ますます働きやすい職場、女性のキャリアアップに繋がって行きます。

女性役職者比率
(2017年)

4.9% (6名)

10年前 0.8% (1名)

育児短時間勤務制度
取得率 (2010年以降)

81%

育児短時間勤務制度は、2010年6月の制度開始以降、延べ11人に対し9人が利用(81%)しています。



8 情報管理について

私たちは、会社の知的財産や機密情報、業務上の重要な知識等について、厳正な管理を行います。

● 企業機密管理規定

会社の業務に関する機密事項の保護管理に関して「企業機密管理規定」を定め、各種機密情報（製造、研究開発、インサイダー情報など）の漏洩・流出を防いでいます。

● インサイダー取引研修会

管理監督者を対象とした研修会の一つとして、インサイダー取引に関する研修会を行っています。外部の専門家を招いて、内部情報の取扱いについて管理監督者を教育することにより、各部門における内部情報管理を強化しています。

● 顧問弁護士を招いての勉強会

2017年より、当社顧問弁護士を招き、定期的に法律に関する勉強会を行っています。ある回では、個人情報保護法の改正を受け、関連職場を対象に勉強会を行いました。個人情報保護法の改正内容と事業者が守るべき注意点について、専門家の講義を受けました。今後も情報管理に関して法律の制定・改正があればタイムリーに勉強会を行う予定です。



《当社関連書籍とそれにかかわる活動》

当社では2014年に人財育成テキストを一般の方向けに再編集した書籍『人生の「ねじ」を巻く77の教え』を発刊しました。書籍は台湾へ向けて翻訳されたり、地元の図書館への寄贈につながったりと、各方面へ展開中！2017年には日東精工のある街、あやべの観光ガイドブック『あやべ大好きBOOK』も発行され、地元のPR活動にも貢献しています。

2014 (創立77周年)

『人生の「ねじ」を巻く77の教え』発刊



当社の人財育成テキストを再編集し発刊した書籍。ねじのリーディングカンパニーが育んできた「人づくり」のヒントをわかりやすく77項目に分けて解説しています。

2015

台湾版『人生の「ねじ」を巻く77の教え』発刊
綾部市図書館への本の寄贈スタート



2017

『あやべ大好きBOOK』発刊



当社で毎月発行しているニュースレターのコラムを再編集した、あやべのガイドブック。あやべに関わる方々のアンケートをもとにローカル情報がたっぷり詰まっています。案内人は当社マスコットキャラクター「ねじっくん」です。

書籍の印税をもとに、毎年綾部市図書館へ児童向けの本を寄贈しています。地域の子どもたちへの教育支援の一助になればという考えのもとです。2017年は本の贈呈式に絵本専門士をお招きし、読み聞かせライブも開催されました。



9 企業風土について

私たちは、チャレンジ精神を発揮し積極的に仕事に取り組む企業風土づくり、アンフェアな行為を許さない企業風土づくりに努めます。

● 人財育成社内テキスト

当社で長年培ってきた独自の人財育成の取組は、4つの社内テキストとしてまとめられており、誰もがそれをもとに当社の社員としてのあり方を学んでいます。テキストは全部で4つ。社是「我らの道」を解説したテキスト、リーダーに就く社員向けのテキスト、経営幹部向けテキスト、文化や芸術の重要性が説かれた視野の広いプロフェッショナルになるためのテキストがあります。2014年には一般の方向けにこれらをまとめた書籍『人生の「ねじ」を巻く77の教え』も発刊しました。



● 教育単位制度

当社では能力開発推進を目的として「教育単位制度」を採り入れています。社内外の研修会・セミナー、通信教育、QC活動、改善提案、資格の取得などにより単位が認定されるよう定められています。従業員は年間20単位以上取得することが義務付けられており、各自が自己研鑽に励んでいます。我らの信条の一つ「我らはよい自己をつくる」の精神は、従業員の心に染みついています。

● チャレンジシートの導入

当社では、半期ごとに個人の目標を設定する「チャレンジシート」を20年以上前から導入しています。チャレンジシートでは、各自が業務における目標、能力開発目標を定め、半年間その目標に向かって業務にあたります。目標は自己評価と上司の評価により決められますが、単純に「達成度が高い＝良い」「達成度が低い＝悪い」というわけではなく、設定した目標の難易度の高さも考慮され、最終的な評価が決まります。“チャレンジする従業員を応援する”、そんな企業風土が反映された制度です。



ファスナー事業部 品質管理部 品質管理課
仲井 翔平

チャレンジシートでは半年間の目標を自分で設定するので、目標達成に向けて主体的に取り組み、モチベーションアップにも繋がります。また、上司との面談もあり、チャレンジシートの結果分析だけでなく、業務上の悩みや、時には人生の先輩としてプライベートの悩みにも相談に乗ってもらえて、どうすれば悩みが解消できるかを共に考えてくれます。